



オクスラド通信

第6号
2018.2・3

学校法人 プール学院 法人本部 オクスラド基金 募金室

〒544-0033 大阪市生野区勝山北1-19-31 TEL (06) 6741-7005 FAX (06) 6731-2431
E-MAIL: bokin@poole.ed.jp



オクスラド通信 第6号をお届けします。

皆様の温かいお祈りとともに、オクスラド基金へのご協力をいただきありがとうございます。2015年夏に創刊をいたしましたオクスラド通信ですが、今回の第6号は、お支えの中実施をいたしました活動報告、中学・高校・大学・短大を掲載させていただきました。ぜひお読みいただき感想とご意見をいただければ幸いです。

●委員長

坂本 スミ子 (石井寿美子) 高64 回生

●副委員長

- 杉山 修一 (学校法人プール学院理事長)
- 鈴木 光子 (一般社団法人 POOLE 理事長 (プール学院同窓会))
- 益岡 淳一 (プール学院大学・短期大学部後援会長)
- 奥井 浩子 (プール学院中学校・高等学校後援会長)
- 青木 多喜子 (プール学院中学校・高等学校PTA会長)
- 蔵田 實 (プール学院大学・短期大学部学長)
- 内海 伸晃 (プール学院中学校・高等学校長)
- 桜井 和之 (学校法人プール学院法人事務局長)
- 成岡 宏晃 (プール学院中学校・高等学校チャプレン)

●実行委員

- 古川 和子 (一般社団法人 POOLE (プール学院同窓会))
- 大塚 陽子 (一般社団法人 POOLE (プール学院同窓会))
- 五十嵐 よし子 (プール学院大学同窓会ミツバ会)
- 八野 章 (プール学院大学・短期大学部後援会)
- 上原 ゆり (プール学院大学・短期大学部後援会)
- 宮澤 喜代美 (プール学院中学校・高等学校後援会)
- 辻 早苗 (プール学院中学校・高等学校PTA 副会長)
- 植野 雄司 (プール学院大学・短期大学部副学長)
- 赤土 壽典 (プール学院大学・短期大学部事務局長)
- 藤本 雪絵 (プール学院中学校・高等学校教頭)
- 杉原 享子 (プール学院中学校・高等学校事務部長)
- 楠原 博次 (学校法人プール学院総務部長)



ご支援に心から感謝申し上げます!!

オクスラド基金から、各々の部門への活動に対してのご支援をいただき、ありがとうございました。ご支援をいただき実施いたしました各々の事業につきましての一部をご紹介します。報告と感謝とさせていただきます。

中学・高校部門

タイでの経験を伝えたい

高II-B 塩谷 彩佳

昨年今年もこのツアーに参加して1番大きく感じたことは、タイの方たちは本当に優しいということです。ホームステイでは1泊だけだったのに本当の家族のように接してくださいました。タイ語がわからない私に英語を交えながら話しかけてくれたり、タイ語やタイでの生活を教えて頂きました。そのため、日本との文化の違いを1番体験できたのもホームステイでした。その中でも1番違いを感じたのは、お風呂とトイレです。トイレとお風呂がつながっているため、トイレに行くときは足が濡れてしまったり、お風呂はお湯がでませんでした。衝撃的なことや大変なことも多かった1日ですが、とても貴重な体験ができました。

メインプログラムでもあるSWKの生徒さん達との交流では、昨年と同様これ以上ないくらい歓迎してください、本当に温かい方が多いなと改めて実感しました。このプログラムの名前は「タイボランティアスタディーツアー」なのでボランティアをするツアーではなく、ボランティアとはなにかについて学ぶ、考えるツアーなのだそうです。昨年はこのことに気づくことができなかったのですが、今年のツアーは成功だと思います。

今年学べたことをこれからの私の人生にどう活かしていくかが大きな課題だと思います。今度、SWKの方たちが日本に訪問して来る時を心待ちにしています。このプログラムを通してタイでお世話になった先生方や友達、ホストファミリーの皆さん、そしてタイボランティアスタディーツアーを開いてくださいましたプール学院・オクスラド基金に募金を頂きました、全ての皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

タイ SWK 交流ツアー (ボランティア・スタディ・プログラム)

日程：2017年7月28日～8月3日
参加者：生徒10名、教員2名
行き先：タイ 东北部 (イサーン地方) スリン県
訪問先：ソー・ウォー・コー校
(国立スラウィタヤカーン高校)
交流プログラムおよび文化体験授業・ホームステイ



オクスラド基金について

はじめに

英国聖公会の宣教師で「東洋女子教育協会」から派遣された、ミス・オクスラドが1879年（明治12年）6月2日に大阪川口居留地4番の自宅で女学校を設けたのが、プール学院のはじまりです。2019年に140周年を迎えるにあたり、本学院の歴史の歩みを確認しつつ、使命の実現に向けて、創立者名を冠とする基金を発足させ、創立150周年に向けてのさらなる発展充実の礎といたします。

目的と使途

創立150周年に向け、新たな発展を目指すための礎として、以下の目的と使途を考えています。

- * **教育研究の支援**：勝山キャンパス（中学校・高等学校）の保守と設備の充実、泉ヶ丘キャンパス（大学院・大学・短期大学部）の施設整備と改修をし、快適な教育環境をめざします。
 - * **特別活動の支援**：学生・生徒のボランティア活動やクラブ活動のより一層の積極的な活動をめざします。
 - * **奨学生への支援**：学生・生徒への奨学資金の充実をおこない、学びの支援をおこないます。
- 使途につきましては、オクスラド基金規程に基づき、オクスラド基金委員会で決定します。

目標

10億円

期間

2013年6月2日（134周年創立記念日）～2029年度末（150周年）
《第1期：2013年6月2日～2019年6月1日》
《第2期：2019年6月2日～2029年度末》

募金の方法について

● 個人の皆さまへ

〔ご入金方法〕

以下の方法によりご入金をお願いいたします。

① 銀行振込

銀行名：三菱東京UFJ銀行 今里支店
口座番号：普通預金 No. 1136329
口座名義：学校法人 プール学院

② 郵便振替

口座番号：00980-6-95144
加入者名：学校法人 プール学院

③ インターネットのご利用

中学校・高等学校および、大学・短期大学部のホームページからクレジットカードでご寄付がいただけます。

④ その他

直接にご持参いただくこと、またご自宅等へお伺いすることも可能です。

〔寄付金の免税措置について〕

寄付金の額が2,000円を超える場合には、その超える金額の40%相当額（所得税額の25%を限度）を個人の所得税額から控除ができます。詳しくは募金室までお問い合わせください。

● 法人の皆さまへ

- * 専用の振込用紙がございますので、誠にお手数ですが、募金室までご連絡をお願いいたします。
- * 寄付金全額を損金に算入できます。

◆ 遺贈によるご寄付について

オクスラド基金へのご寄付は、不動産・株式等の現物でも譲渡所得が非課税となります。
遺贈として本基金にご寄付をお考えの方は、募金室までお問い合わせをお願いいたします。
信託銀行等のご紹介も可能です。

◆ 私立の学校にとり、「募金」は教育活動の源泉です

「大学教育60周年記念募金」「勝山校舎建築募金」につきまして、多くの方々のお祈りとご寄付をいただき終了をいたしました。心から感謝申し上げます。
プール学院の「募金」は、入学時にお願いをいたしております「教育振興募金」と年間を通じての募金として、「オクスラド基金」の二つとなります。何卒趣旨をご理解いただき、積極的なご寄付をお願い申し上げます。

何かお気づきの点などがございましたら、誠に恐縮でお手数をおかけしますが、下記までご連絡を頂ければ幸いです。
なお、ご寄付により本学が取得しました「個人情報」につきましては、本基金に関する業務（お礼状・領収書の送付、ご寄付芳名録作成等）にのみ利用させていただきます。

オクスラド基金のご報告

ご確認のお願いを申し上げます

ご寄付の状況のご報告にあたり、ご確認とともに以下をご留意くださいますようお願い申し上げます。

* 下記「オクスラド基金受入状況報告」は、発足から昨年12月25日までにご寄付（ご入金）をいただいた件数・金額を掲載させていただいております。

* ご芳名につきましては、前回まで（2014年～2017年）と同様の分類（申込書に記載）に基づき、夏に発行予定のオクスラド通信第7号にて、ご掲載をさせていただく予定をしております。

* ご掲載方法の変更（辞退・掲載希望等）につきましては、お手数でございますが、5月末までにご連絡をお願い申し上げます。

オクスラド基金受入状況報告

2017. 12. 25. 現在（単位：件、円）

期 間 項 目	2016年3月31日までの受入		2016年度受入		2017年4月1日～ 2017年12月25日までの受入		合 計	
	入金件数	金額	入金件数	金額	入金件数	金額	入金件数	金額
1. 保 護 者	136	6,399,040	35	834,520	16	296,420	187	7,529,980
中学・高校保護者	122	6,252,040	28	758,520	15	291,420	165	7,301,980
うち、トイレ指定募金					3	50,000		
大学・短大保護者	14	147,000	7	76,000	1	5,000	22	228,000
2. 教 職 員	193	13,274,302	28	3,329,000	18	537,000	239	17,140,302
教職員（現職）	99	4,559,332	11	2,030,000	6	310,000	116	6,899,332
うち、トイレ指定募金					3	130,000		
教職員（旧職）	94	8,714,970	17	1,299,000	12	227,000	123	10,240,970
うち、トイレ指定募金					2	20,000		
3. 同 窓 会	312	11,099,504	73	2,729,737	54	1,374,510	439	15,203,751
本部同窓会	244	9,364,504	58	1,777,394	42	991,510	344	12,133,408
うち、トイレ指定募金					9	218,000		
ミヅパ会	64	1,635,000	14	877,000	11	369,000	89	2,881,000
うち、トイレ指定募金					4	33,000		
支部など	4	100,000	1	75,343	1	14,000	6	189,343
4. 後援会（中学・高校）	32	1,428,866	8	1,748,720	7	1,180,000	47	4,357,586
うち、トイレ指定募金					1	30,000		
5. 教会関係	4	660,000	1	10,000	0	0	5	670,000
6. 役員・評議員	21	2,530,000	6	200,000	13	255,000	40	2,985,000
役員・評議員（現職）	15	1,380,000	4	165,000	13	255,000	32	1,800,000
役員・評議員（旧職）	6	1,150,000	2	35,000	0	0	8	1,185,000
7. 企 業	10	1,012,000	1	500,000	2	550,000	13	2,062,000
8. そ の 他	25	492,933	9	223,682	5	41,263	39	757,878
合 計	733	36,896,645	161	9,575,659	115	4,234,193	1,009	50,706,497
うち、トイレ指定募金					22	481,000		

お願いを申し上げます。

今年の夏には、オクスラド通信第7号をお届けさせていただく予定でございます。
つきましては、内容につきましてのご意見ご感想等をお願い申し上げます。

大学・短大部門

気仙沼を忘れないで

幼児教育保育学科1年 横矢 萌

東日本大震災が起こった当時、地震の怖さや津波の恐ろしさをよく理解していなかった、他人事のように思っていた自分がいました。実際、地震や津波に関して実態を知り他人事ではないなと感じたのは、大学で東日本大震災支援ボランティアに参加すると決めてからでした。

海が見えないくらい高い堤防、毎日のようにダンプカーが行き交う様子、今なお仮設住宅での暮らしを余儀なくされている方々の存在など、実際に現地を訪れると想像していたことと全く違う現実がありました。

私たちは仮設住宅で暮らす方々のお話を聞かせていただきました。その中で「気仙沼を忘れないでほしい」とおっしゃったその言葉が強く心に残っています。わたしたちが出会った方々は前向きな考えをお持ちでしたが、その裏には苦労や悩みがある事に気づかされました。また、自分たちの町が地震、津波の被害に遭ったにもかかわらず故郷を大切に思う気持ちを強く感じました。

この東日本大震災支援ボランティアに参加して地震や津波の怖さ、人と人が支え合って協力することの大切さ、災害からの復興には長い年月を要することなどを学びました。これから教育に携わる身として、このことを子どもたちに伝えていきたいと思います。最後に、オクスラド基金からのご支援を頂き、今回の活動ができましたことを心から感謝申し上げます。

第7次 東日本大震災 ボランティア 概要

日程：2017年8月21日（月）～25日（金）
 訪問先：宮城県石巻市、気仙沼市、岩手県陸前高田市周辺
 参加者：学生12名、教員他5名
 目的：震災後6年を経ても復興がなされていない状況を体験し、震災を風化させない取り組みを継続する。



勝山キャンパス

トイレ洋式化改修工事について

中高事務部長 杉原 享子

オクスラド通信第5号でご案内しました勝山キャンパスのトイレ洋式化改修工事について進捗状況をご報告申し上げます。

2017年8月にトイレ洋式化プロジェクト第1回委員会を開催しました。検討結果を受け、プロポーザル方式で事業者を選定、現在2018年度の着工に向け準備を進めています。

トイレ洋式化に特化した指定募金についても徐々に認知されてきました。(2017年12月現在481,000円) また、後援会作成による、勝山キャンパスをモチーフにした美しいクリアファイルを販売し、売り上げのすべてを指定募金にご寄付いただいております。2種1組1000円（以下をご参照）で、成人祝福礼拝と卒業式にも販売します。

引き続き皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



学校法人 プール学院

プール学院中学校・高等学校・法人本部

〒544-0033 大阪市生野区勝山北1-19-31
 電話 (06) 6741-7005(代) F A X (06) 6731-2431
 ホームページ <http://www.poole.ed.jp>

プール学院大学短期大学部 (2018年4月から、プール学院短期大学に校名変更)

〒590-0114 堺市南区横塚台4-5-1
 電話 (072) 292-7201(代) F A X (072) 293-5525
 ホームページ <http://www.poole.ac.jp>

プール学院大学 (設置変更にもない2018年4月から、桃山学院教育大学に名称変更)

〒590-0114 堺市南区横塚台4-5-1
 電話 (072) 292-7201(代) F A X (072) 293-5525
 ホームページ <http://www.poole.ac.jp> (電話等は4月以降ホームページ等でご確認をお願いします。)

一般社団法人 POOLE (プール学院同窓会)

〒544-0033
 大阪市生野区勝山北1-11-43 (プール学院会館内)
 電話 (06) 6715-0820 F A X (06) 6710-4410
 ホームページ <http://www.poole-obog.com/>

大阪府内の聖公会関連学校

学校法人 トリストラム学園 認定こども園 プール幼稚園

〒546-0023 大阪市東住吉区矢田3-2-18
 電話 (06) 6698-7700 F A X (06) 6698-7290

桃山学院大学

〒594-1198 和泉市まなび野1-1
 電話 (0725) 54-3131

桃山学院中学校・高等学校

〒545-0011 大阪市阿倍野区昭和町3-1-64
 電話 (06) 6621-1181

聖バルナバ助産師学院

〒543-0032 大阪市天王寺区細工谷1-3-18
 電話 (06) 6779-1675

博愛社学園幼稚園

〒532-0028 大阪市淀川区十三元今里3-1-72
 電話 (06) 6302-2095